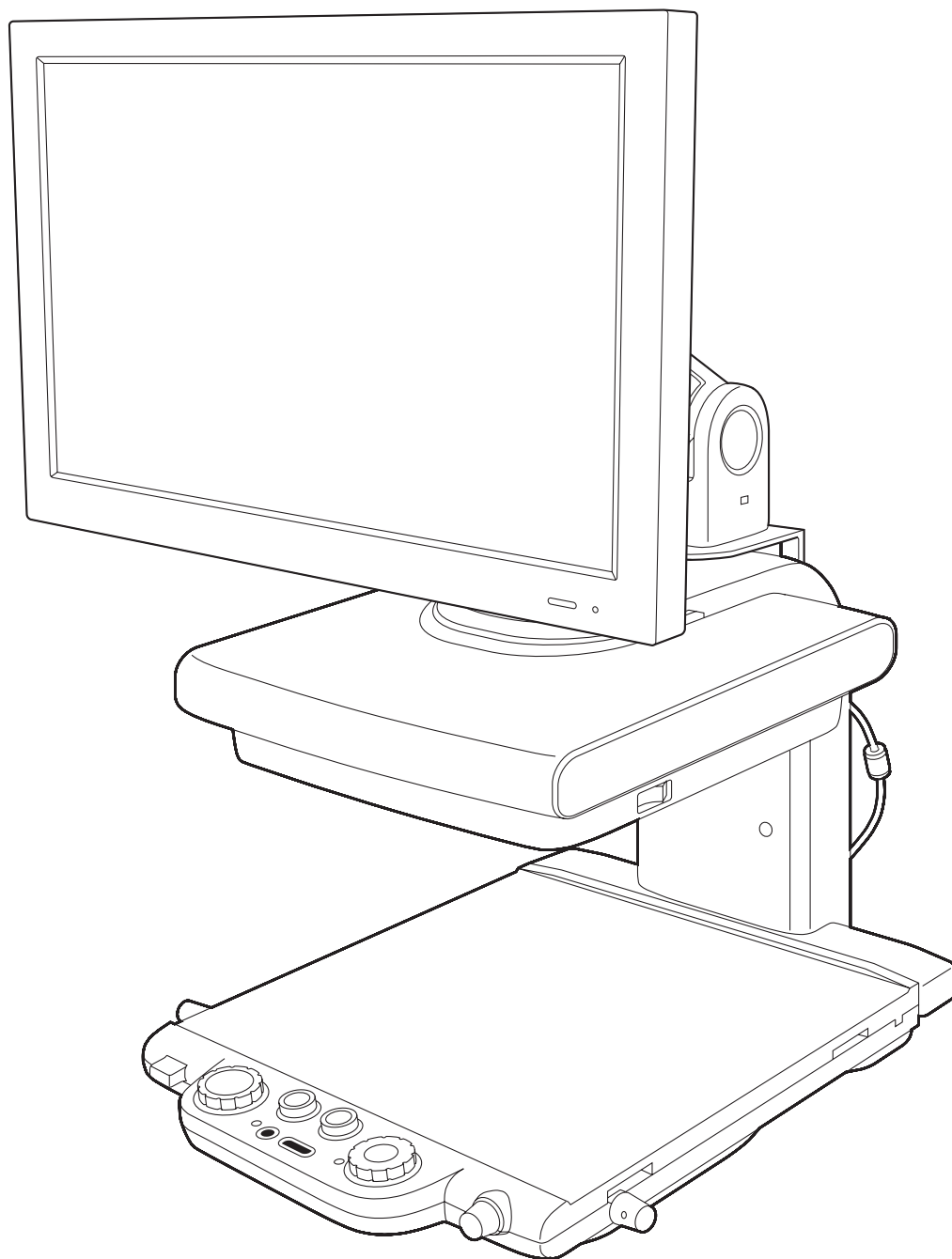


---

拡大読書器

**AV-100 CP**

取扱説明書



株式会社 タイムズコーポレーション

---

このたびは AV-100 CP(以下、本機と称します)をお求めいただきありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また保存いただき、必要な時にお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

製造番号(本機本体背面に表示)は、品質管理上重要なものです。本機と保証書の番号を照合させてください。

# もくじ

安全なご使用のために .....	4
安全上のご注意 .....	5
本機の概要 .....	12
本機の構成 .....	13
各部の名称 .....	14
設置と接続のしかた .....	15
モニターの取り付け方法 .....	15
モニター用ケーブルの取り付け方法 .....	16
本体用ケーブルの取り付け方法 .....	18
電源の接続方法 .....	18
使い方 .....	19
電源の ON/OFF( 入り／切り ) .....	19
モニター位置の調整 .....	19
画面の調節 .....	20
■ 画面モードの切り替え .....	20
■ 明るさとコントラストの調節 .....	20
・ カラー画面の明るさ調節 .....	20
・ 白黒・反転画面のコントラスト調節 .....	20
■ 拡大率(ズーム)の調節 .....	21
■ 自動ピント調節 .....	21
・ オートフォーカスモード .....	21
・ 筆記モード .....	22
■ ホールドモード .....	22
■ 照明の使い方 .....	23
・ 照明の切り替え .....	23
・ 照明切替スイッチの便利な使い方 .....	23
・ ポインタ .....	24
・ ポインタの使い方 .....	24

テーブルの使い方 .....	25
■ テーブルの操作 .....	25
■ ブレーキの使い方 .....	26
コンピュータを接続する .....	26
■ RGB ケーブルの接続 .....	26
■ 入力切替 .....	27
日常のお手入れについて .....	28
梱包材や装置の廃却、リサイクル処理について .....	29
故障かな？と思ったら .....	30
製品仕様 .....	31
お問い合わせ先 .....	33

# 安全なご使用のために

---

本機を誤った使用方法でご使用頂きますと、火災や感電といった事故の原因となることがあり危険です。以下の注意事項を必ずお守りください。

- 「安全上のご注意」の内容を必ずお守りください。
- 万一、異常が起きたら、電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、その他のケーブルを本機から抜いた後にお求め頂きました販売店または弊社までご連絡ください。
- 故障が起きたら、修理が完了するまでは再度本機を使用しないでください。

# 安全上のご注意

## 安全にお使いいただくために… 必ずお守りください。

この「安全上のご注意」は本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 図記号の意味

	<p>名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。</p>
	<p>名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な禁止内容は近くに文章や絵で示します。</p>
	<p>名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：本機を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。</p>
	<p>名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。</p>
	<p>名称：分解禁止 意味：本機を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。</p>
	<p>名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な内容は近くに文章や絵で示します。</p>
	<p>名称：電源プラグをコンセントから抜け 意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が書かれています。</p>

# 警告



本機の分解や改造を行わない。  
火災や感電等の事故の原因となります。点検や修理は必ずお求めいただきました販売店または弊社に依頼してください。



本機を爆発物、引火物の周辺で使用しない。  
火災、爆発等の原因となります。



本機の内部に水や金属類（ヘアピン、クリップ等）を挿入しない。



感電等の事故の原因となります。  
万一水や金属類が入ったときは、すぐに本機の電源を切り、電源ケーブルと接続ケーブルを抜く。  
それから、お求めいただきました販売店または弊社まで連絡してください。



本機の電源は日本国内の商用電源（AC100V 50 / 60Hz）のみで使用する。

海外での使用やこれ以外の電源での使用は故障、火災や感電等の事故の原因となります。



電源ケーブル・接続ケーブルは机や棚、本機や他の重量物の下に挟まらないようにする。

また、ストーブ等の熱器具の付近に近づけない。  
ケーブルが傷つきますと火災や感電等の事故の原因となります。





本機より煙が出ている場合や異常な音・臭いがする  
場合、本機を転倒・落下した場合やキャビネット  
等が破損したような場合にはすぐに本機の電源を切  
り、電源ケーブルと接続ケーブルを抜く。



それから、お求めいただきました販売店または弊社  
まで連絡してください。

異常状態や故障状態のまま使用しますと、火災  
や感電等の事故の原因となります。



雷が鳴りはじめたら、本機、電源プラグ、ケーブル  
等に触れない。

感電の原因となります。



必ず付属の AC アダプタを使用する。

他の AC アダプタを使用すると、火災や感電の原因  
となります。

# 注意



本機は、水平で本機の底面積とテーブルの移動範囲よりも十分に広い安定した机の上等で使用する。傾斜のある場所や不安定な場所、重量物が積載できない場所で使用しますと、転倒等による事故の原因となる場合があります。



本機は縦置き設置です。本機の機体印刷文字が正立の状態を使用する。縦置き以外での使用は転倒等による事故の原因となる場合があります。



本機を気温・湿度の非常に高い場所やほこり・粉塵の多い場所で使用しない。火傷等の事故の原因となる場合があります。ご使用に適した温度は0～40℃、湿度は30～80%です。



本機を直射日光の当る場所やストーブ等の熱器具の付近に置かない。本機内部の温度が上昇し、火傷や火災等の事故の原因となる場合があります。



濡れた手で電源ケーブル・接続ケーブルの着脱を行わない。感電等の事故の原因となる場合があります。



ケーブルの着脱にはケーブルのプラグ部を持って確実に行う。ケーブルを無理に引っ張ったり、無理に曲げたりしますとケーブルが傷つき、火災や感電等の事故の原因となる場合があります。



本機の電源の投入は各ケーブルの接続が全て終了してから行う。また、ケーブルの着脱は電源が投入されていないことを確認してから行う。  
感電等の事故の原因となる場合があります。



電源コンセントの差し込み口付近はほこりがたまらないよう、定期的に清掃する。  
火災等の事故の原因となる場合があります。



本機を足場や踏み台にしたり、上に乗ったりしない。  
故障や転倒による事故の原因となる場合があります。特に小さなお子様のいる環境ではご注意ください。



テーブル移動用のレールには手を触れない。  
挟まれて事故の原因となる場合があります。



本機を移動する場合には、テーブルから物を下ろし、ブレーキをかけてください。電源ケーブルを抜いてから移動する。  
ケーブルが接続されたまま移動すると、感電や積載物の落下による事故の原因となる場合があります。



本機を長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。  
火災の原因となる場合があります。



本機が出力する照明やポインタに目を近づけて長い時間覗きこまない。  
視力の低下などの事故の原因となる場合があります。



清掃等のお手入れの際には、本機の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてから行う。電源を投入したままや、電源ケーブルを接続したままの状態でお手入れをすると、感電等の事故の原因となる場合があります。



購入後の定期的な点検や内部の清掃は、1年程度を目安に、購入した販売店または弊社に相談する。本機の内部にほこりがたまったらそのまま使用しますと、火災や感電の原因となる場合があります。

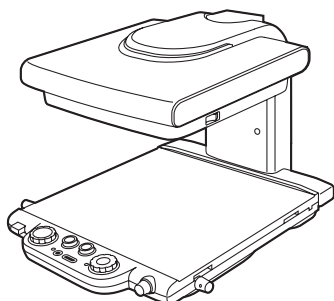
# 本機の概要

- (1) 本機はテレビカメラとレンズなどを用いたカラー拡大読書器です。本機のテーブル上に置かれた被写体をモニターの画面上に拡大して表示します。
- (2) モニターを見やすい位置に調整できます。
- (3) 被写体のピント調整は、常時自動調節されます。筆記モードではピント調整が固定されます。拡大サイズの調整、カラー画面の明るさの調整はツマミの操作にて行います。
- (4) カラー映像を白黒の映像に表示する白黒切替機能、白黒画面の明暗を反転する反転機能とこれらの映像のコントラストを調節するコントラスト調節機能を備えています。
- (5) 筆記モードでは、ピント自動調節とアイリス調整が固定され、手の動きでピントや画面の明るさが変化しないようにできます。
- (6) ホールドモードでは、ズーム、筆記モード、画面モード、コントラスト調整のスイッチ類が固定され、誤操作を防止できます。
- (7) 左右二つの照明を両方点灯、個別に点灯する照明の切替機能を備えています。
- (8) およその撮影位置をテーブル上に表示するポインタを備えています。
- (9) テーブルのすべり易さを調節したり、本機の移動時などにテーブルの作動を止めるブレーキを有しています。

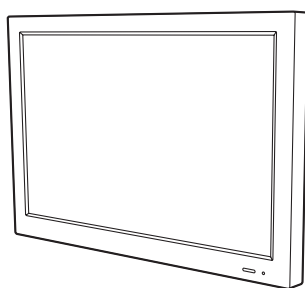
# 本機の構成

お求めいただいた際、最初に内容物をご確認ください。下記の構成から万が一足りないものがある場合や違うものが含まれていましたらお求め頂きました販売店または弊社までご連絡ください。

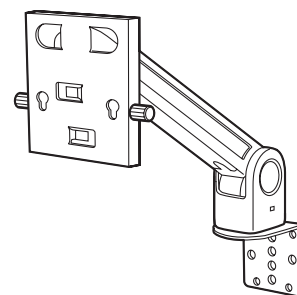
- |                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| (1) 本体(1台)          | (8) モニター用ACアダプタ(1個)            |
| (2) モニター(1台)        | (9) 6角穴付ボルト(6本)                |
| (3) モニターアーム(1個)     | (10) 6角レンチ(1本)                 |
| (4) RGBケーブル(1本)     | (11) 取扱説明書(1冊)                 |
| (5) 本体用電源ケーブル(1本)   | (12) 簡単マニュアル<br>操作編/設置編(各冊子1枚) |
| (6) 本体用ACアダプタ(1個)   | (13) 保証関係書類(1式)                |
| (7) モニター用電源ケーブル(1本) |                                |



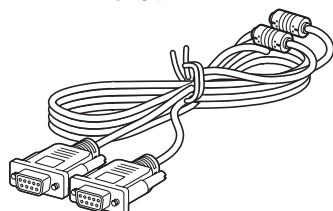
(1) 本体(1台)



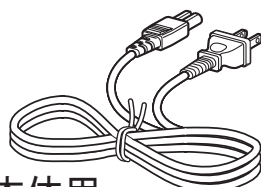
(2) モニター(1台)



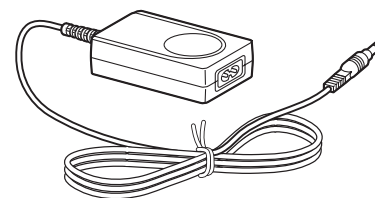
(3) モニターアーム(1本)



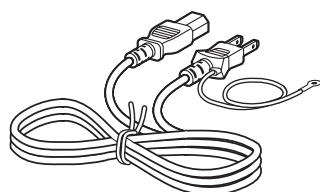
(4) RGBケーブル(1本)



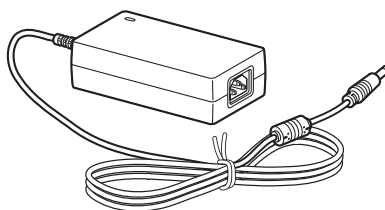
(5) 本体用  
電源ケーブル(1本)



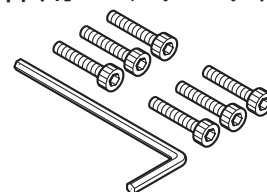
(6) 本体用ACアダプタ(1個)



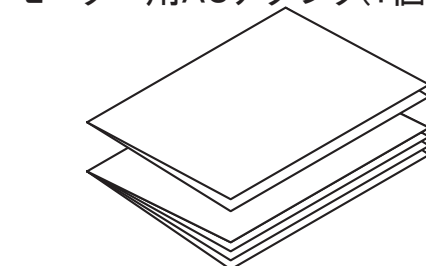
(7) モニター用  
電源ケーブル(1本)



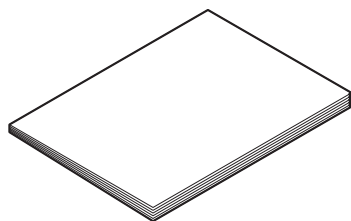
(8) モニター用ACアダプタ(1個)



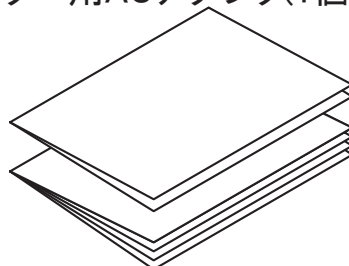
(9) 6角穴付ボルト(6本)



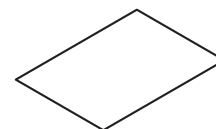
(10) 6角レンチ(1本)



(11) 取扱説明書(1冊)

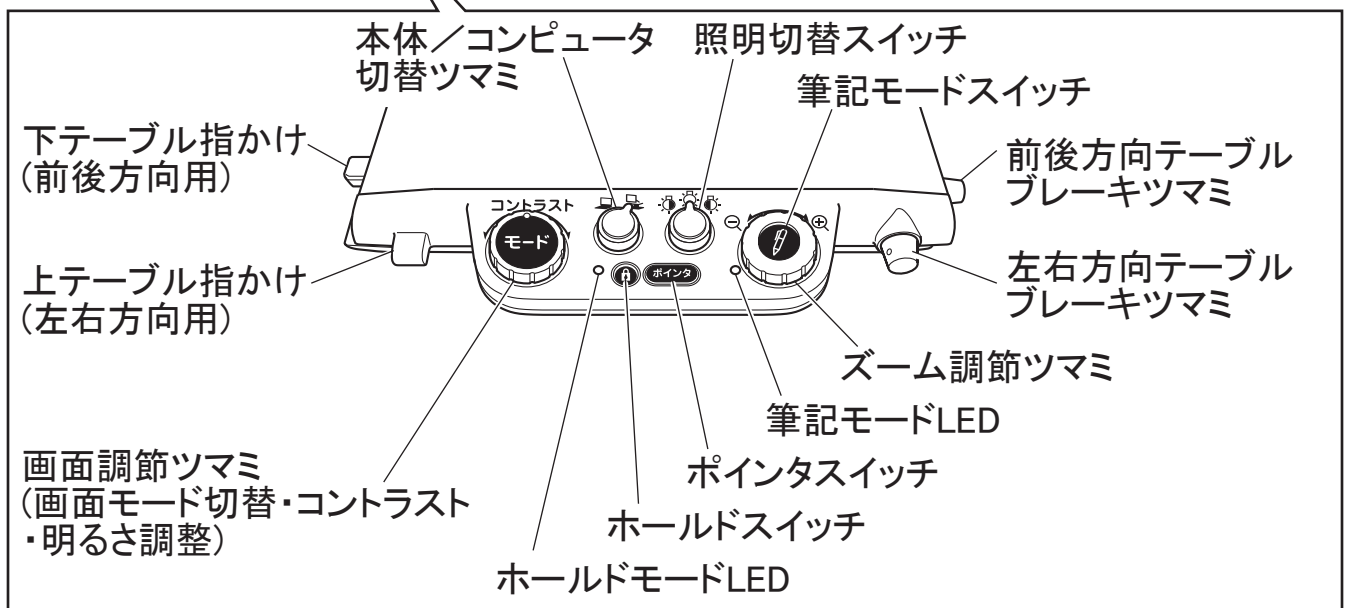
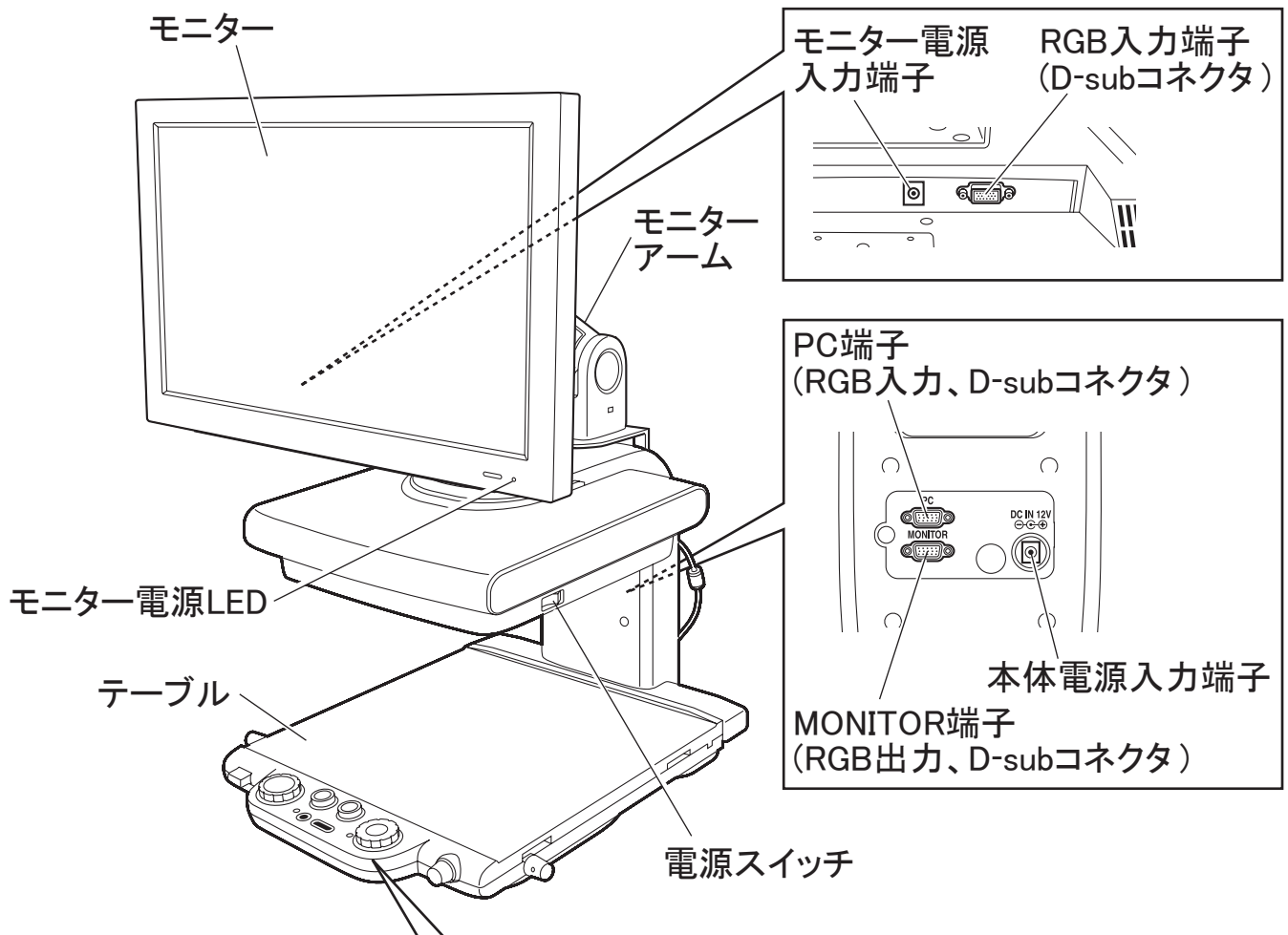


(12) 簡単マニュアル  
操作編/設置編(各冊子1枚)



(13) 保証関係書類(1式)

# 各部の名称



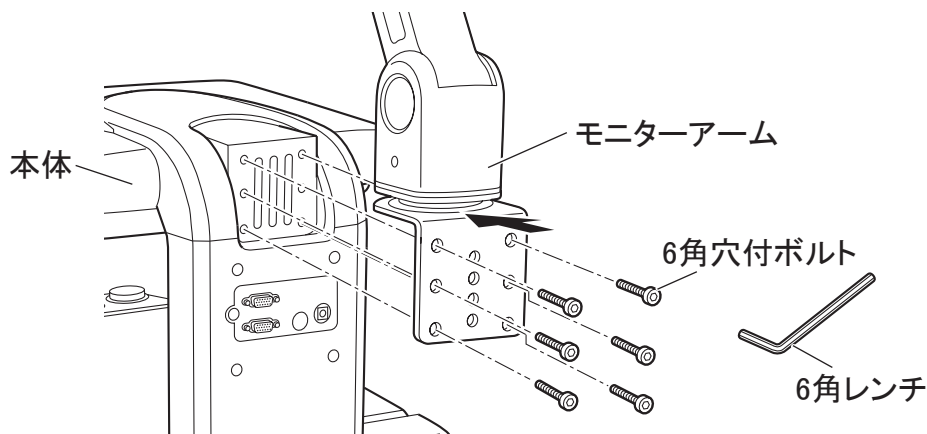


# 設置と接続のしかた

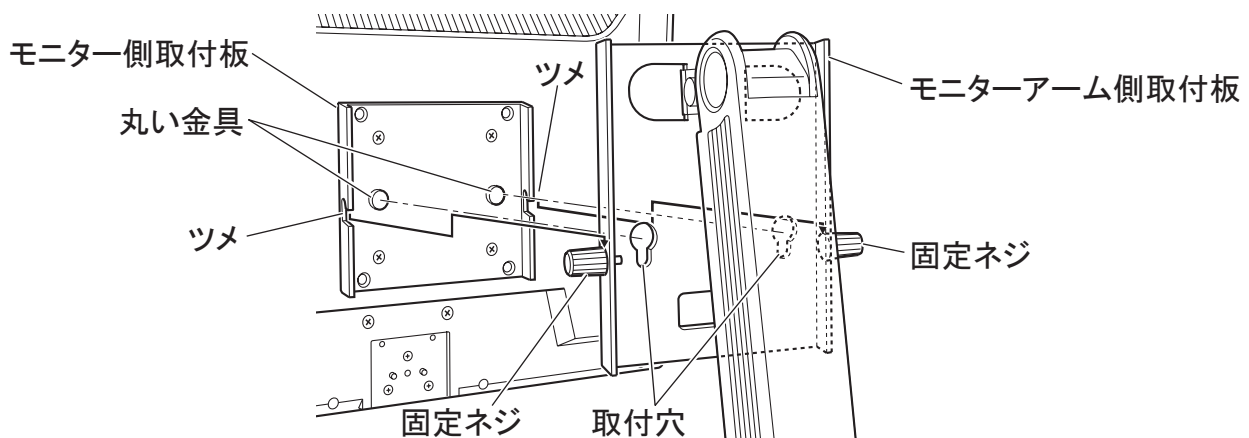
しっかりと安定した机や台の上に本体を置いてから設置と接続の作業をしてください。

## モニターを取り付け方法

1. 本体にモニターアームを取り付けます。  
本体背面から6角穴付ボルト(6本)で6角レンチを使用して固定してください。



2. モニターをモニターアームに取り付けます。  
モニターアーム側取付板の固定ネジ(2個)をあらかじめゆるめておきます。  
モニターとモニターアームの取付板を合わせるようにし、モニター側のツメ(2箇所)とモニターアーム側の固定ネジ(2個)が、またモニター側の丸い金具(2個)とモニターアーム側の取付穴(2個)が合うように取り付けてください。

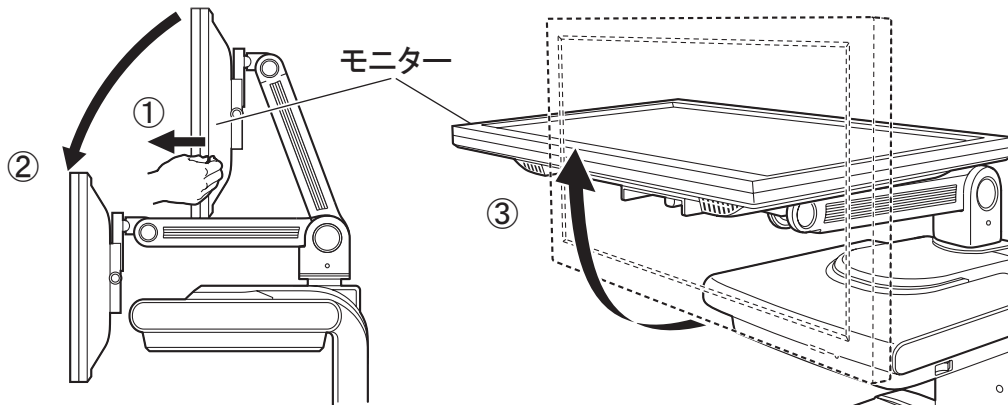


3. 取付板の固定ネジ(2個)を締め付けます。

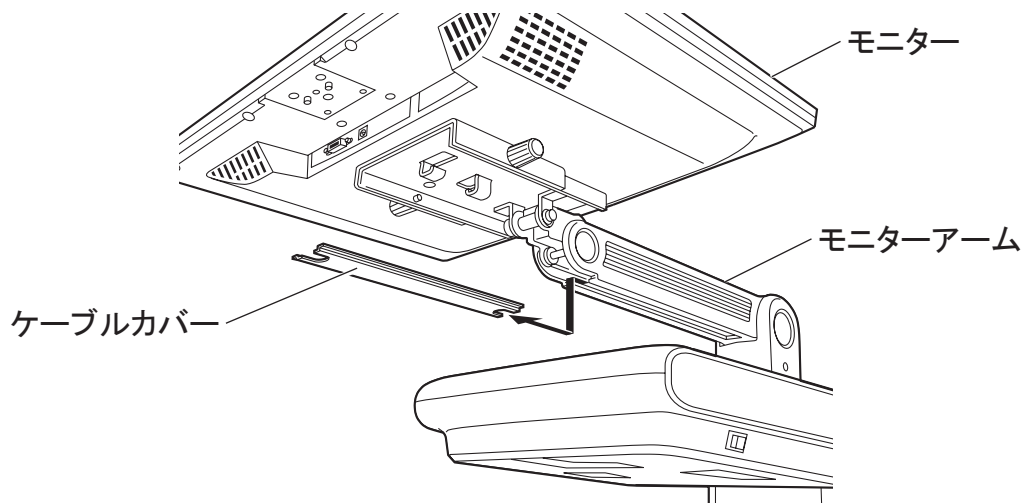


## モニター用ケーブルの取り付け方法

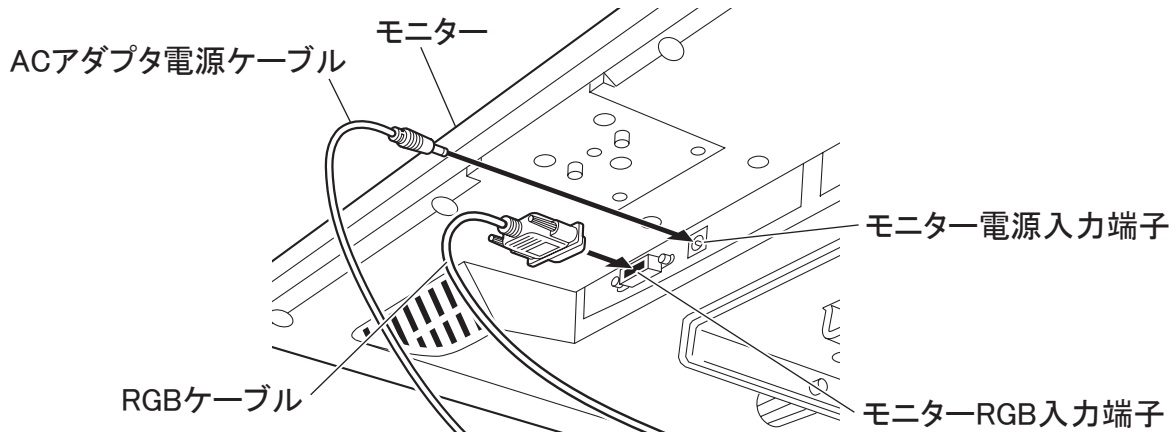
- ①モニターの下部を持ち手前に引きながら、②一番下まで下げます。③モニターのあおり方向の角度を力を加えて一番上まで傾けます。



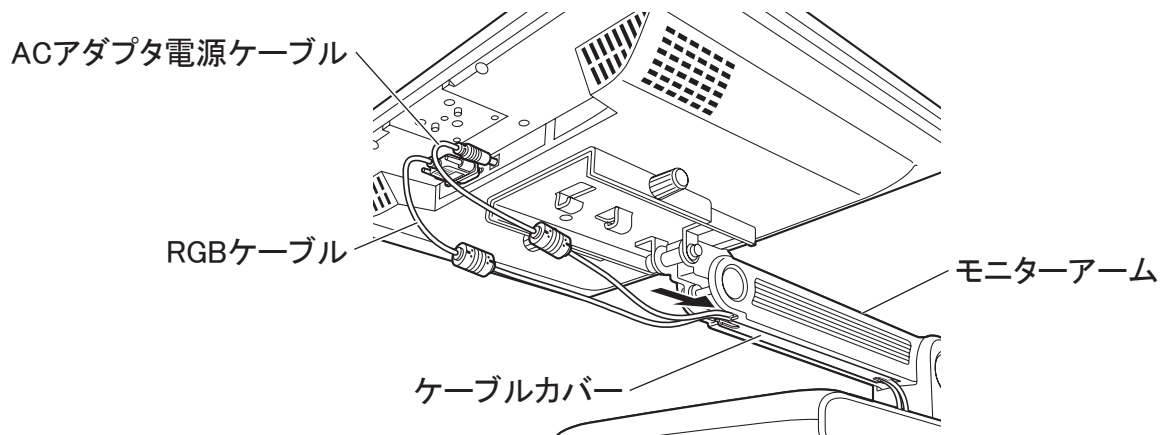
- モニターアームのケーブルカバーを手前に引き抜きます。



3. モニターの電源入力端子に AC アダプタの電源ケーブルを接続します。  
接続を始める前に、本体の電源（電源スイッチ）が入っていないことを確認してください。
4. モニターの RGB 入力端子に RGB ケーブルを接続します。

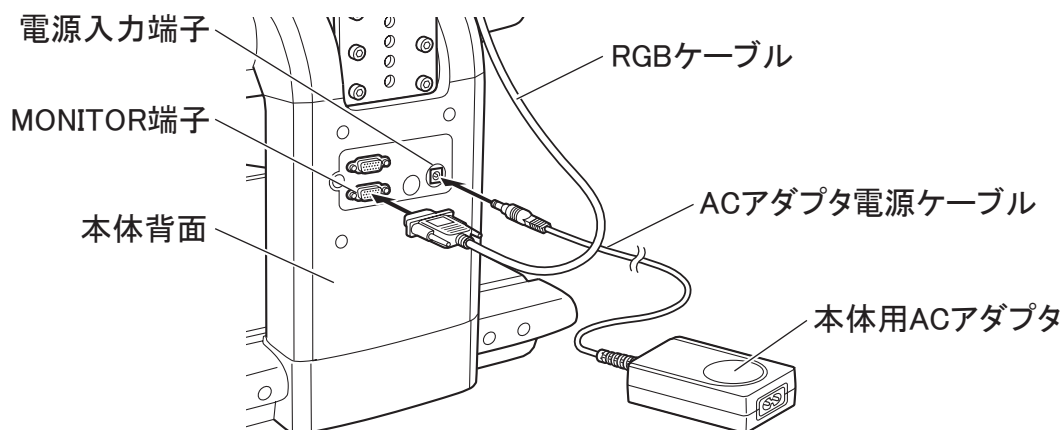


5. モニター用 AC アダプタの電源ケーブルと RGB ケーブルを、モニターアーム内に入れるようにして、引き抜いたケーブルカバーを取り付けます。



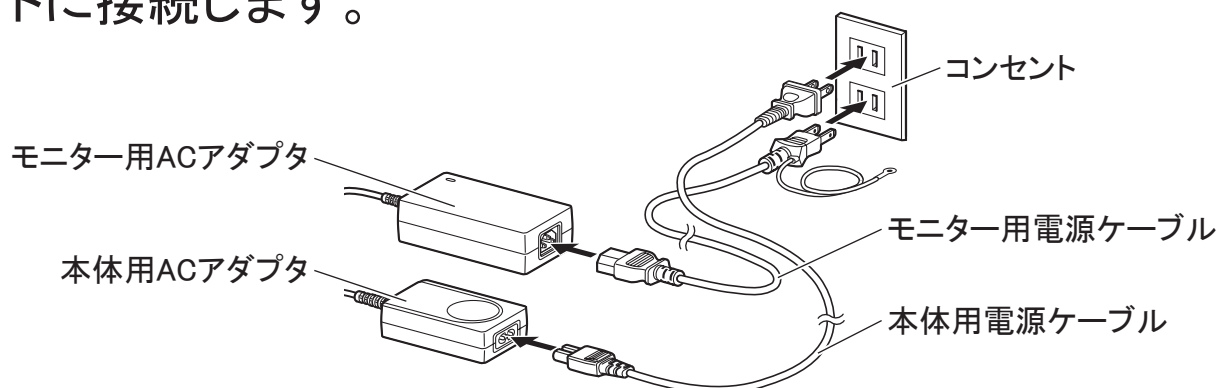
## 本体用ケーブルの取り付け方法

1. 本体背面の MONITOR 端子にモニターアームから出ている RGB ケーブルを接続します。
2. 本体背面の電源入力端子に本体用 AC アダプタの電源ケーブルを接続します。



## 電源の接続方法

1. モニター用、本体用それぞれの AC アダプタに電源ケーブルを接続します。
2. モニター用、本体用それぞれの電源ケーブルをコンセントに接続します。



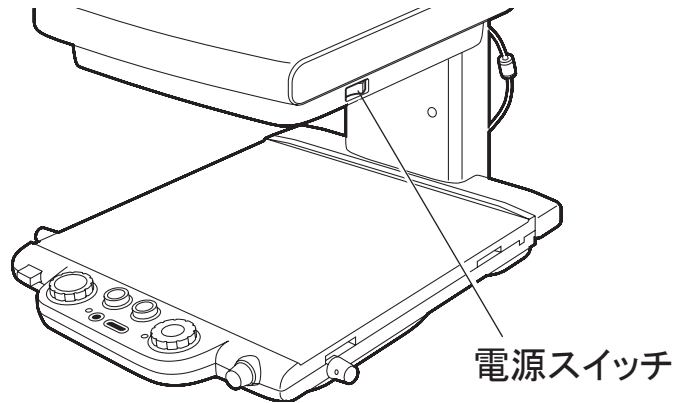
### メモ

電源の投入は上記の接続が正しく行われていることを確認した後に行ってください。

# 使い方

## 電源の ON/OFF( 入り／切り )

電源スイッチで本機の電源を「ON/OFF」( 入り／切り ) します。電源はケーブル類が正しく接続されていることを確認した後に入れてください。

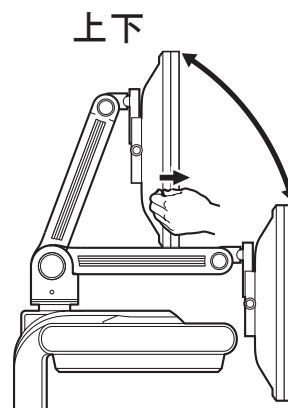
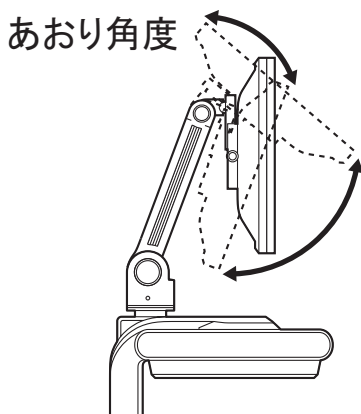


### ご注意

電源を入れた直後に電源を切ったり、電源を切った直後に再び電源を入れると誤動作の原因となりますので、これらの操作は約 5 秒の間隔を空けて行ってください。モニター電源は、出荷時に「ON」( 入り ) に設定してありますが、万一、電源が切れている場合 ( モニター電源 LED が消灯している ) は、モニター電源スイッチを押して、電源を入れてください。

## モニター位置の調整

モニターは、上下に移動でき、あおり角度の調整ができます。見やすい位置に調整してください。

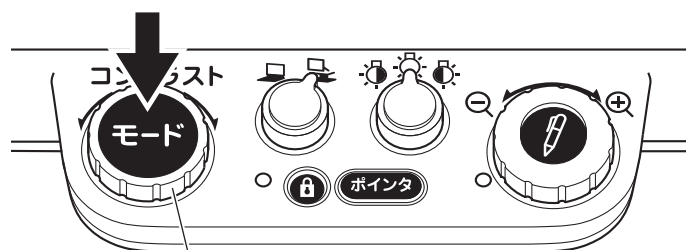


モニター下部を持ち、手前に引きながら調整してください。

## 画面の調節

### ■ 画面モードの切り替え

本機は映像をカラー／白黒／反転表示に切り替えることができます。画面調節ツマミを押すとカラー→白黒→反転→カラーの順に繰り返し切り替わります。



画面調節ツマミ

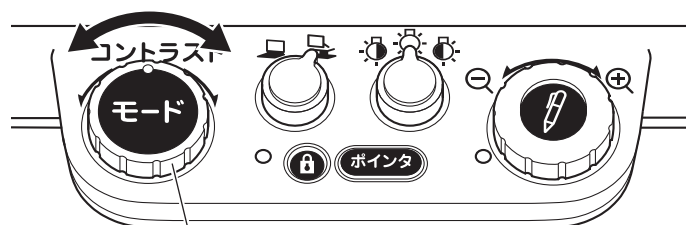
### ■ 明るさとコントラストの調節

#### ・ カラー画面の明るさ調節

カラー画面の時に画面調節ツマミを左右に回すと画面の明るさがゆっくりと変化します。時計方向に回すと明るく、反時計方向に回すと暗くなります。画面の明るさの変化に合わせてツマミを回してください。

#### ・ 白黒・反転画面のコントラスト調節

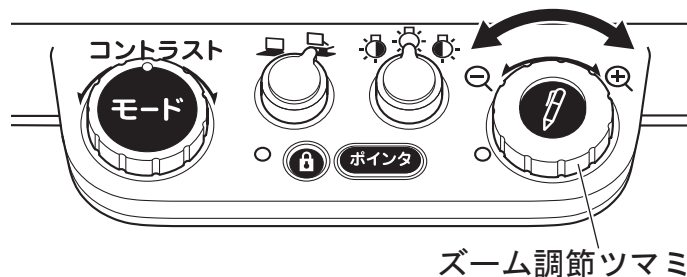
白黒画面または反転画面の時に画面調節ツマミを左右に回すとコントラストが変化します。



画面調節ツマミ

## ■ 拡大（ズーム）調節

このズーム調節つまみで画面表示の大きさを調節します。つまみを右に回すと拡大表示、左に回すと縮小表示されます。低倍率域ではつまみを回す角度でズームスピードを調節することができます。高倍率域では、ズームスピードが一定になります。



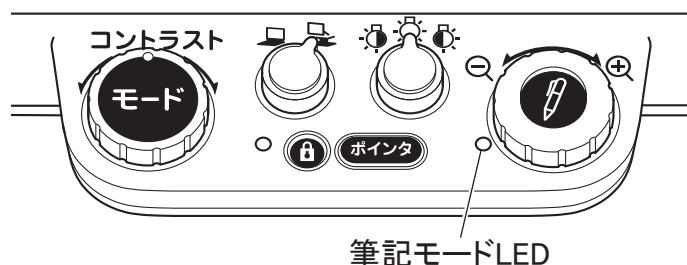
### メモ

最大倍率では電子ズームによる拡大表示のため、画質が低下する場合がありますが故障ではありません。

## ■ 自動ピント調節

- ・ オートフォーカスモード

筆記モード LED が消灯している状態のときは、本機は内蔵カメラの真下にあるものに対して、常に自動ピント調節をしております。

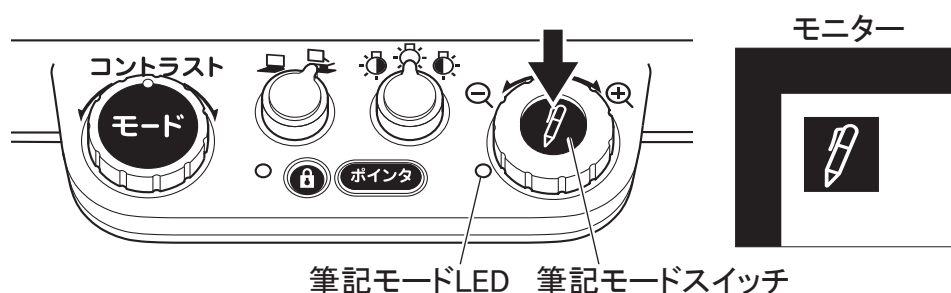


## ・ 筆記モード

筆記モードスイッチを1回押すと自動ピント調節と自動明るさ調整を停止します。

筆記モード時は筆記モードLEDが点灯し、モニター画面の左上に筆記モードのアイコンが表示されます。

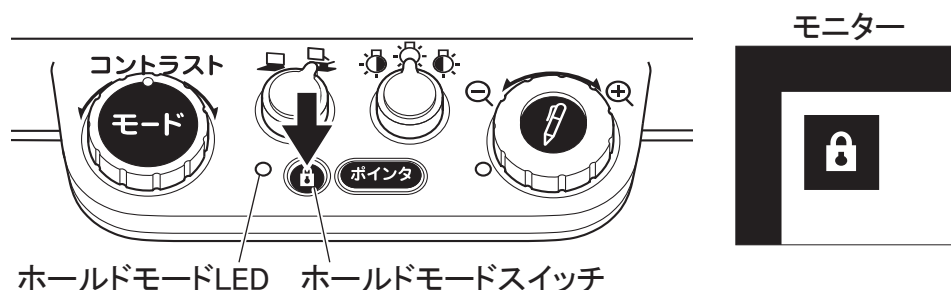
もう一度、筆記モードスイッチを押すとオートフォーカスモードに切り替わり、自動でピントを調節します。



## ■ ホールドモード

ホールドスイッチを押すと、ズーム調節つまみ、筆記モードスイッチ、画面調節つまみの動作を利かなくして、それらの状態を固定し、不用意にスイッチに触れても、現在の状態を保持します。ホールド用LEDが点灯し、モニター画面の左上にホールドモードのアイコンが表示されます。

もう一度ホールドスイッチを押すと、ホールドモードを解除します。ホールド用LEDが消灯します。



### メモ

通常の方法で電源を切った場合は、ホールドモードはキャンセルされます。

メモ

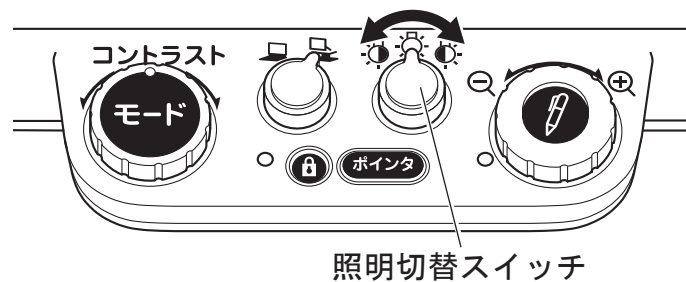
筆記モード→ホールドモードの順で設定すると、両方のアイコンが表示されます。



■ 照明の使い方

・ 照明の切り替え

本機には、上部本体の左右に2箇所の照明（白色LED）があります。この照明切替スイッチを回して、点灯する照明を切り替えることができます。



照明切替スイッチが中央位置にある時は、左右の照明が両方点灯します。右に回すと右点灯・左消灯します。左に回すと左点灯・右消灯になります。

照明はポインタが点灯している際には消灯し、これらの機能は働きません。

・ 照明切替スイッチの便利な使いかた

白黒／反転画面にて筆記を行う際に、手や筆記具の影が文字を見えづらくすることがあるかもしれません。その際には筆記具を持つ手の側の照明を消灯させることで影が軽減されることがあります。

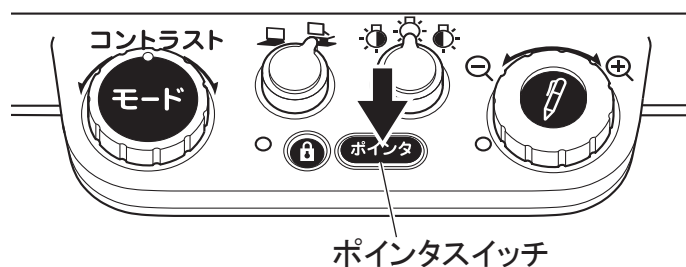
- 右利きの方の場合： 照明切替スイッチを左に回してください。
- 左利きの方の場合： 照明切替スイッチを右に回してください。



## ・ ポインタ

いま画面に映している位置が、テーブル上のどこかを簡単に示すことができます。

ポインタスイッチを押すと、いま画面に映っている位置付近をオレンジ色の LED で照らします。このとき他の照明は消えます。ポインタスイッチを離すと消灯し、他の照明が点灯します。



## ・ ポインタの使い方

拡大表示している場合には、被写体のどこを撮影しているかが分かりづらくなる場合があります。また、読みたい場所を表示させにくいこともあります。その際にはポインタを点灯させて、ポインタが示すおよその位置に被写体の表示させたい位置を移動させてご利用ください。

### — ご注意 —

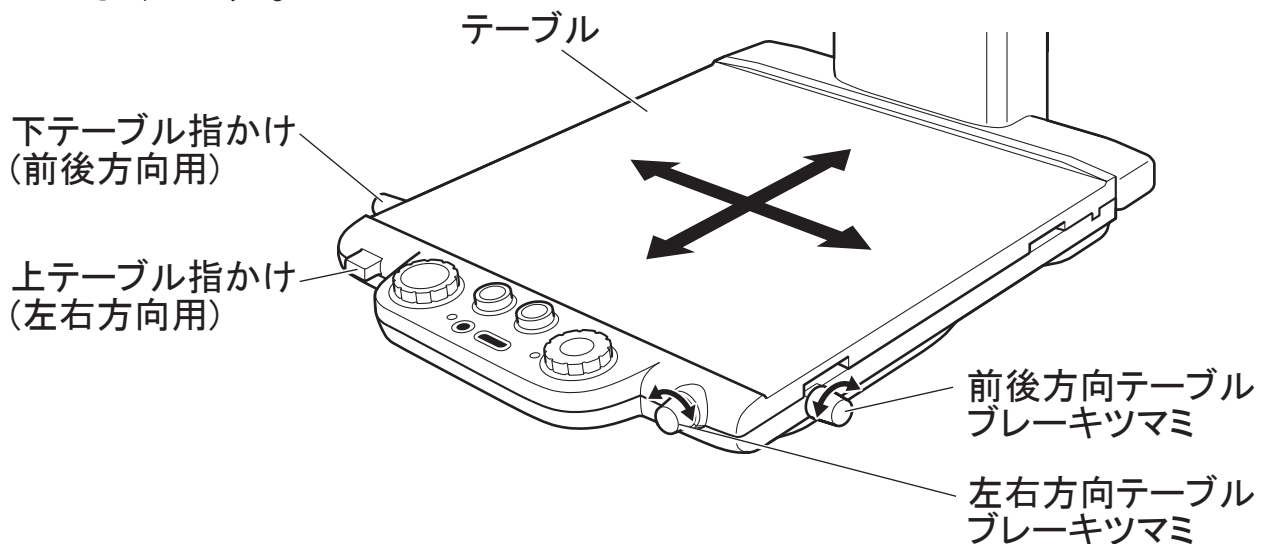
ページ数の多い書物（辞書、電話帳など）や立体物（薬箱、缶詰）を表示させたい場合、被写体上でポインタが示している位置と撮影位置と多少がずれる場合があります。また、ポインタが点灯している間は、画面は正常な色調で表示されません。

## テーブルの使い方

テーブルは、見たい資料を置いて、前後方向または左右方向に滑らかに動かすことができ、読書や筆記が容易になります。

出荷時には、左右方向テーブルブレーキと前後方向テーブルブレーキがテーブルの動きを固定してあります。テーブル固定用ブレーキは、テーブルの前面の右側と右側面の前寄りにあります。

どちらもつまみを反時計方向に回すとテーブルが動くようになります。



### ■ テーブルの使い方

テーブルを左右に移動させる場合は上テーブル指かけ（左右方向用）を持って行います。このつまみは上テーブルの前面の左側にあります。

テーブルを前後に移動させる場合はこの下テーブル指かけ（前後方向用）を持って行います。このつまみは下テーブルの左側面の前側にあります。

## ■ ブレーキの使いかた

ブレーキを半利きさせることにより、テーブルのすべり易さを調節することができます。

本機を移動する場合やお手入れの際には、本機のテーブルが動かないように、2カ所のテーブルブレーキツマミでテーブルを固定します。

テーブルの右にある前後方向テーブルブレーキツマミで前後方向のブレーキ操作を行います。

テーブルの前にある左右方向テーブルブレーキツマミで左右方向のブレーキ操作を行います。

### メモ

通常お使いの場合は、ブレーキをゆるめてご使用ください。

## コンピュータを接続する

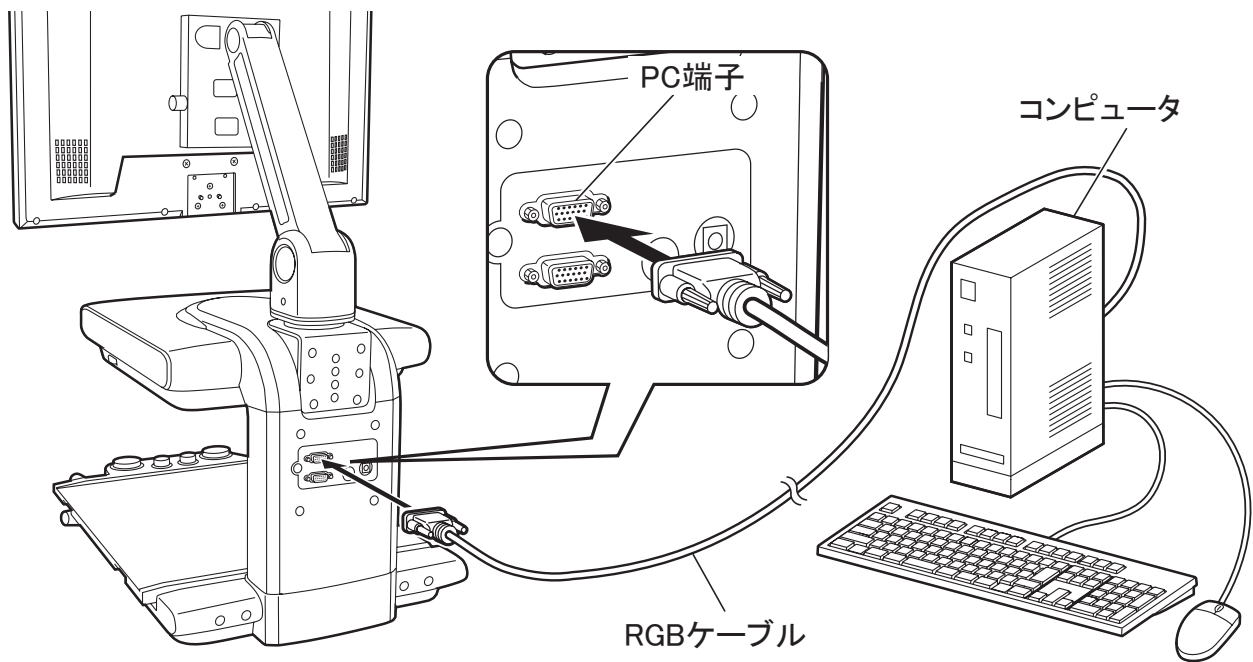
市販のコンピュータを接続して、コンピュータの映像を本機のモニターに表示することができます。

### ■ RGB ケーブルの接続

コンピュータの RGB ケーブルを本機の PC 端子に接続します。

### メモ

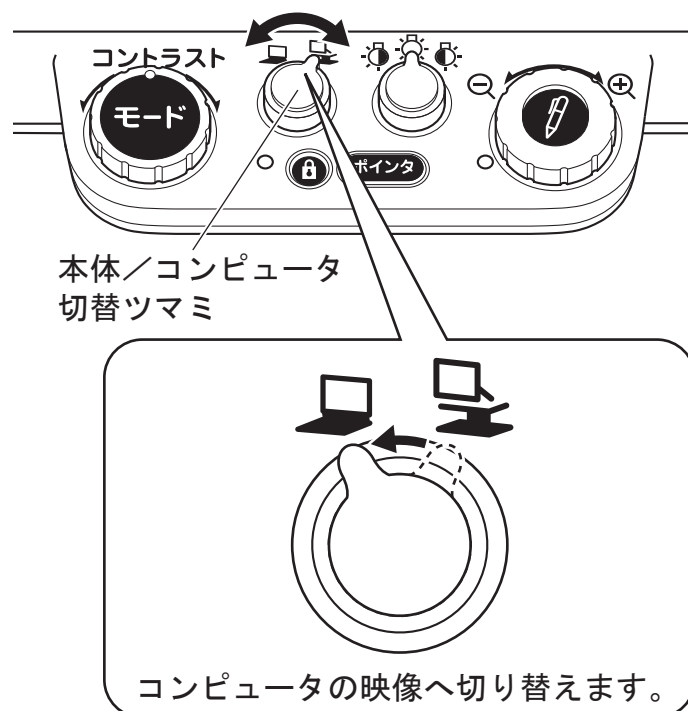
本機にはこの接続用のケーブルは付属していません。



## ■ 入力切替

本体／コンピュータ切替つまみでコンピュータの映像と本体の映像とを切り替えます。

本体／コンピュータ切替つまみを右に回すと本体の映像、左へ回すとコンピュータを接続したときにコンピュータの映像が表示されます。



# 日常のお手入れについて

---

- 本機の汚れがひどいときには、中性洗剤を水で薄めたものを柔らかい布に浸し、きつく絞ってから軽く拭いて汚れを取ってください。
- 清掃にはシンナーやベンジン、アルコールを使用しないでください。塗装が剥げたり、材質が変質することがあります。
- 定期的に電源ケーブルや RGB ケーブル、コンセントの差し込み部分を清掃してください。
- 1つのコンセントに多数の電源ケーブルを接続（タコ足配線）しないようご注意ください。

## 梱包材や装置の廃棄、リサイクル処理について

装置をご利用頂く際に不要となる梱包材を廃棄する場合や、不要となり装置を廃却する場合は、地方自治体にて定められている法律や条例、若しくは事業所で定められている産業廃棄物処理方法に従った処理を行ってください。

本機の構成品についておよその分類は次のようになります。

- 本体 ..... 不燃物
- AC アダプタ ..... 不燃物
- ケーブル類 ..... 不燃物
- 取扱説明書、  
 簡単マニュアル 操作編 / 設置編、  
 保証書 ..... 紙
- 梱包箱 ..... 段ボール
- ポリ袋 ..... プラスチック

# 故障かな？と思ったら

故障とお考えになる前に、以下の点をご確認ください。

電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ACアダプタ、電源ケーブルの接続をご確認ください。</li><li>・ 電源スイッチをご確認ください。</li></ul>
本体の映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ モニターの電源が入るかどうかがご確認ください。</li><li>・ RGBケーブルがきちんと接続されているかご確認ください。</li><li>・ 本体／コンピュータ切替ツマミが右側の本体になっているかご確認ください。</li></ul>
機能が正常に動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 一度本機の電源を入れなおしてください。</li></ul>

※ 上記の内容をご確認頂いたうえで、なお異常があるときはすぐに本機の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いた後に弊社にご連絡ください。

## 補修用性能部品について

当社では製品の補修用性能部品（本機の機能を維持するために必要な部品）を製造終了後8年間保有しています。この部品保有期間を修理が可能な期間とさせていただきます。

# 製品仕様

## ■ 本体

- カメラ : オートフォーカス・ズームレンズ  
電動ズーム  
オートアイリス  
オートホワイトバランス  
筆記モード(ピント、アイリス固定)
- 画像モード : カラー／白黒／反転 選択可能
- 画面明るさ調整 : カラー時 調節可能
- コントラスト調整 : 白黒／反転時 調節可能
- 照明 : 白色 LED × 2カ所、  
左右同時・左・右切替点灯
- ホールドモード  
(ズーム、筆記モード、画面モード、  
コントラスト調整を固定)
- ポインタ : オレンジ色 LED
- テーブル可動範囲 : 前後方向 260mm、  
左右方向 420mm
- 拡大率 : 2.2 倍～ 45 倍  
(19 型 LCD モニター)
- 撮影可能な被写  
体厚さ : 約 80mm(最大拡大率時)  
約 140mm(最小拡大率時)
- 映像出力端子 : アナログ RGB × 1 系統
- 映像入力端子 : アナログ RGB × 1 系統
- 電源 : DC12V(専用 AC アダプタより供給、  
100V)
- 消費電力 : 約 12W



- 外形寸法 : 幅約422mm、高さ約568mm、  
奥行き約505mm  
(19型LCDモニター装着  
モニターアーム水平時)
- : 幅約422mm、高さ約853mm、  
奥行き約497mm  
(19型LCDモニター装着  
モニターアーム直立時)
- 質量 : 約20.5kg  
(19型LCDモニター装着時)

## ■19型LCDモニター

電源 : DC12V(専用ACアダプタより供給、  
100V)

消費電力 : 約45W

質量 : 約3.7kg

## ■付属品

- : モニター 1台
- モニターアーム 1個
- RGBケーブル 1本
- 本体用電源ケーブル 1本
- 本体用ACアダプタ 1個
- モニター用電源ケーブル 1本
- モニター用ACアダプタ 1個
- 六角穴付ボルト 6本
- 六角レンチ 1本
- 取扱説明書 1冊
- 簡単マニュアル 操作編 / 設置編  
各冊子 1枚
- 保証関係書類 1式

※ 仕様は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。

# お問い合わせ先

---

本機のお問い合わせや修理に関しましては販売店若しくは下記までご連絡ください。

株式会社 タイムズコーポレーション

お客様相談室

〒 665-0051 兵庫県宝塚市高司 1 丁目 6 番 11 号

電話 : 0797-74-2206

電子メール [info@times.ne.jp](mailto:info@times.ne.jp)

受付時間帯 9 : 00 ~ 17 : 00

(土日祝日と年末年始を除きます)

## フリーダイヤル

## 0120-88-6610



# 拡大読書器でお読みください

## 拡大読書器の機能を上手に使うヒント

### 【読書のヒント】

#### ヒント1 大きく拡大してみましょう

なんという文字がわかりにくいほど小さな文字を読むよりも、十分に大きく拡大したほうが読書が楽に感じる人が多くおられます。

注)視野が狭い方は、視野の中で見やすい大きさに調節してください。

#### ヒント2 白黒、反転の画面とコントラスト調節を利用しましょう

くっきりと見やすい画面に調整してください。

#### ヒント3 テーブルを上手に使いましょう

##### 3-1 テーブルに、見たいものをまっすぐに置きましょう

テーブルを動かして文を読むときに、行が画面から外れなくなります。

※本をテーブルの奥のへりに当てるとまっすぐに置くことが容易になります。

##### 3-2 テーブルをスムーズに動かしましょう

上テーブル前面の左右の指かけ部と下テーブル側面の左右の指かけ部を両手で持って、一方向に一定のスピードで動かしてください。

左右に動かすときは上テーブル、前後に動かすときには下テーブルと持ち変えることがコツです。

#### ヒント4 視野を上手に使いましょう

視野が上手く使えるように、見えやすい角度に顔を向けましょう

そのとき眼球を動かさずに、テーブルを動かして文字を視野に流れ込ませるように読む方法があります。

また、そのときに眼球を動かすことも組み合わせて読み進める方法もあります。

自分にあった方法を試してください。

#### ヒント5 文字を見るのではなく読むことに集中しましょう

読書では、文字のカタチに注意するよりも、文を読むことに集中しましょう。

### 【筆記のヒント】

#### ヒント1 どこに書くか決めましょう

拡大読書器のテーブルに置いた用紙とペン先を画面に映して、どこに書くのが決めましょう。

※本機には、ポインタが装備されていますので、位置決めが簡単です。

#### ヒント2 大きさを決めましょう

用紙とペン先を画面に映して、ペン先を用紙の上でどのくらい動かすのが適当か確かめましょう。

#### ヒント3 よく見ながら書く?それともぼんやり見て書く?

画面をよく見ながら書く方法とあまり画面を見ずに(ぼんやり見て、内容に集中しながら)書く方法があります。自分にあった方法を試してください。

この取扱説明書の内容は改良などのため予告なく変更することがあります。